

高付加価値 セカンダリストレージ COHESITY

Cohesityとは

ハイブリッド環境にも対応できるデータマネジメントプラットフォーム

ハイパーコンバージ型統合セカンダリ・ストレージです。

バックアップはもちろんテスト/開発向けのストレージも統合。

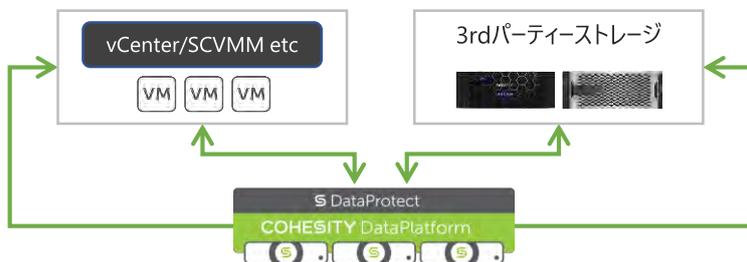
ハイパーコンバージド型で拡張性も確保し、性能もリニアにスケールします。



Cohesityの主な特徴

強力なデータ保護

仮想環境・物理環境問わずエージェントレスでのバックアップが可能
3rdパーティーストレージとAPI連携し効率的なデータ保護環境を実現



独自の分散ファイルシステム

NFS、SMBおよびS3のプロトコルに同時に対応する分散ファイルシステム「SpanFS」を有し
無制限の拡張性やデータ保持の効率化、高可用性をオールインワンで実現

プラットフォーム

スナップショットとクローン
重複排除・圧縮
イレイジャーコーディング
NFS、SMB、S3プロトコル
スモールファイル最適化
暗号化
レプリケーション
REST API

セキュリティ

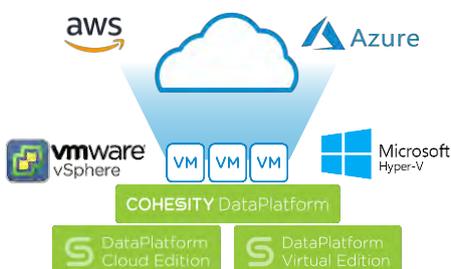
クラスタ監査
ファイルサービス監査ログ
Syslog統合
Active Directory連携
LDAP連携
サブネットホワイトリスト

データマネジメント

レプリケーション
ユーザクォータ
ビュクォータ
MMCプラグイン
ファイルフィルタリング

マルチクラウド対応

主要クラウドサービス(Azure、AWS、GPOなど)との互換性を確保
クラウドへのデータアーカイブ、VMのコピー、クラウド上でのネイティブ保護実現可能



グローバル管理プラットフォーム -Helios-

オンプレミス・クラウドそれぞれで利用する場合においても
「Helios」により統合的かつ横断的なデータマネジメントが実現



提供形態

Virtual Edition



VMware vSphere 上で稼働する仮想アプライアンス

Cloud Edition



Azure、AWS、GCP上で稼働する仮想アプライアンス

アプライアンス版



ハードウェアとソフトウェアを一括提供

認証済みプラットフォーム



認証されたパートナーのサーバーで稼働させるモデル

ライセンス体系

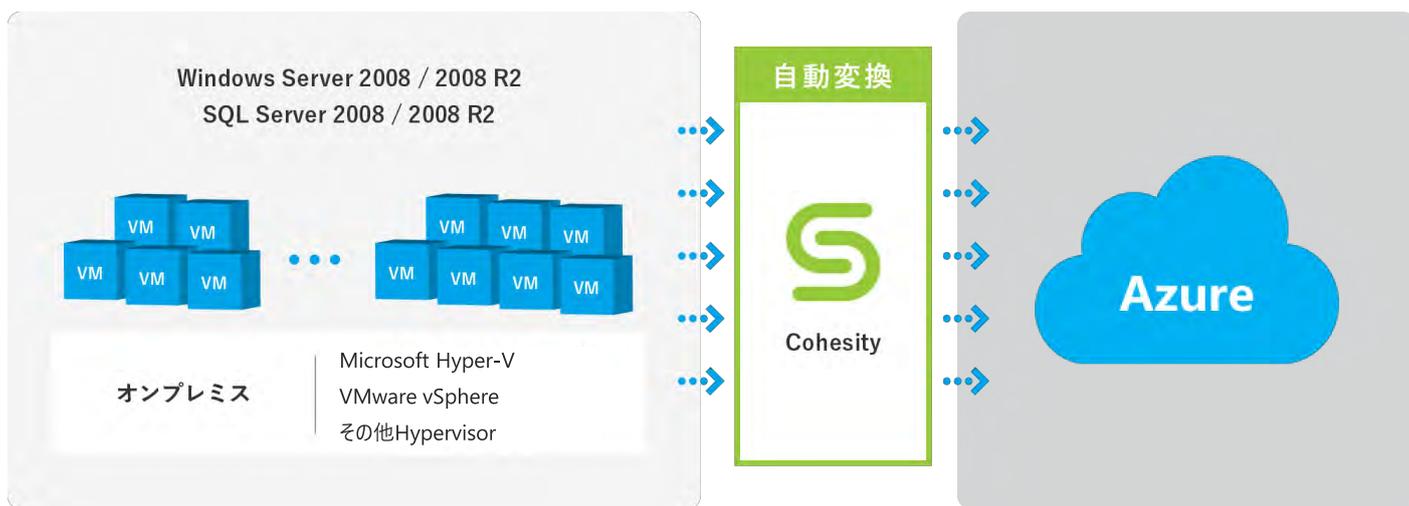
種類	内容
Data Platform ※必須	分散ファイルシステムのSpanFS等の基本機能を提供するライセンス
Data Protect	仮想および物理環境用のバックアップリカバリライセンス
Cloud Archive	サポートされている外部アーカイブターゲットにデータをアーカイブする機能を提供するライセンス
Cloud Tier	サポートされているクラウドストレージにデータを階層化する機能を提供するライセンス
Cloud Spin	Data Protectを使用してバックアップされたVMをクラウドVM形式に自動変換し、展開して起動できるようにポリシーを設定する機能を提供するライセンス (1サブスクリプションで最大25台のVMに対して機能が有効)
Helios Premium	Standardのすべての機能に加えて、3年間のメタデータ保持、グローバルポリシー、組織的なアップグレード、カスタマイズ可能なグローバルレポートなどの追加のプレミアム機能が含まれるライセンス。シングルUIからすべてのクラスタを効率的に管理。

※ライセンス利用期間は1か月、1年、2年、3年、4年、5年から選択可能です。

おすすめサービス

Cohesity を利用して Azure へ Windows Server 2008 を移行

Azureへ移行することで2020年1月のサポート終了からさらに3年間にわたってセキュリティ更新プログラムを受けることができ、アプリケーション改修やOSおよびデータベース等のアップグレードなどシステム更改に向けた準備期間を十分に確保できます



シンプル移行

Helios から数クリックで Azure に移行

最小限の停止時間で移行

オンプレミスにある Windows Server 2008 を稼働させたまま Azure にコピー

フォーマット自動変換

Hyper-Vのフォーマットに自動変換し無駄な手間を排除

お問い合わせ先

mktg@ml.alphatec-sol.co.jp

記載の社名・製品名は各社の商標または登録商標です。